

科目ナンバリング		U-LAS01 10005 LJ38							
授業科目名 <英訳>	東洋史 I Oriental History I			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 辻 正博				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	歴史・文明(基礎)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	月2/月3		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
<p>「中国中世史のダイナミズム」</p> <p>中国の中世(2世紀後半から8世紀前半まで)は、北方の遊牧系民族が華北(黄河流域)に移動・定住したことを契機として、従来の漢民族の社会に大きな変化が生じた時代である。言うまでもなく、その歴史過程は単純ではなく、さまざまな紆余曲折を経て展開する。この講義では、高校の世界史教科書では描ききれない、中国中世史の多様な側面を紹介・解説することにより、受講生に新たな歴史観を提示したい。</p>									
[到達目標]									
<p>古代日本が中国大陸と本格的にコンタクトを取り始めた時代、中国社会じたいも大きな変貌を遂げつつあった。本講義は、古代日本が相対した中国王朝・社会がどのようなものであったのかについて、多面的に理解を深めることを目的とする。</p>									
[授業計画と内容]									
<p>基本的に以下のプランに従って講義を進める。但し、状況に応じて内容を適宜変更することがある。なお、初回は「ガイダンス」にあて、講義内容の概略について説明を行う。</p> <p>第2週目以降は、以下のテーマについて合計14回(フィードバックを含む)の授業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 華北における胡漢の並存 中国中世への導火線 2. 曹操政権と魏王朝 漢王朝との断続的關係 3. 貴族制社会の形成 漢族社会の変容 4. 「五胡十六国時代」への歷程 5. 孫呉と東晋 土着豪族政権から流寓貴族による江南統治へ 6. 胡族国家・北魏による華北統治 7. 孝文帝の「漢化政策」がもたらしたもの 衝撃と反動 8. 江南政権の変質 門閥貴族政権から軍事皇帝の時代へ 9. 突厥遊牧帝国の出現と北朝 10. 侯景の乱 南朝の衰退 11. 宗教と政治 皇帝による保護と弾圧 12. 隋による中華統一 煬帝のみた夢 13. まとめ <p>《期末試験》</p> <ol style="list-style-type: none"> 14. フィードバック 									
[履修要件]									
<p>本講義は、同一内容のものを週2回開講するので、いずれか1つのみを履修登録すること。</p>									
----- 東洋史 I (2)へ続く -----									

東洋史 I (2)

【成績評価の方法・観点】

平常点（課題・クイズの成績および出席状況等。50％）および期末試験（レポート試験）の成績（50％）

【教科書】

富谷至・森田憲司編 『概説中国史（上）：古代 中世』（昭和堂）ISBN:978-4812215166
本学の学習支援システム等を通じて、講義資料を配布する。

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

（１）高等学校の「世界史B」教科書内容を理解していることを前提として授業を進めますので、よく復習しておいてください。
（２）講義資料は、原則としてP a n d Aを通じて配布します。事前にダウンロード・印刷して読み込んでおくことを強くお勧めします。

【その他（オフィスアワー等）】

文系・理系を問わず、向学心に溢れた皆さんの聴講を歓迎します。

【主要授業科目（学部・学科名）】